

# 2022年度 第7回 共同教化部会(仮称) 議事要旨

1 日 時 2023年3月1日(水) 13時30分～16時30分

2 会 議 各Web会場

3 委 員 藤川 秀行(近江第6組 託仁寺 主査) 河野 恵嗣(石東組 善徳寺 副主査) 遅参  
東 美恵子(近江第1組 唯傳寺) 保木 円(近江第26組 浄立寺) 遅参  
黄楊川 淳(丹波第1組 満林寺) 治田 裕臣(因伯組 緑浄寺)  
藤枝 良太(因伯組 専證寺)  
教務所 渡邊 晃( 教区駐在教導 ) 欠 赤松 崇麿( 教区駐在教導 )

4 確認事項

・第7回進行・議事録作成⇒主査

5 協議事項

## ▼2022年度組長・門徒会長研修会について

- ・当日(2月16日)の同時刻に新教区準備委員会財政専門部会が後から設定され、当研修会への参加と重複する対象者があり、やむなく欠席される事件があった。また門徒会長の任期を組長任期と合わせて改選される組があり、これについての教務所内の情報共有ができておらず、新門徒会長に開催通知が届いていなかったことが判明した。これらの欠席者に対する対応を協議した結果、研修会后、教務所から詫言状を送付し、後日主査の趣旨説明・部会紹介、講師の講義録を送付する予定であった。しかし講義内容の抜粋だけでは講師の思いや内容を正確に伝えることが難しく、全文を書き起こしたり動画をyoutubeで限定公開することも案として出されたが、取り扱いが難しいことや量が膨大になる懸念があることから、「研修会報告」という形で、部会員が講義や座談を受けての所感を掲載することにした。A3二つ折りで1～2面に趣旨説明・部会紹介、3～4面に講義所感・座談所感。黄楊川委員がレイアウト作成、文字数はそれに合わせて調整する。「教区だより」の原稿(治田委員)と合わせて研修会報告としたい。
- ・班別座談報告の確認。時間も限られていたため十分な話し合いにはなりにくかったが、組の現状を少しであるが聞き取ることができた。改めて組によって課題は様々であり、教区・宗門・社会全体が抱える課題であり、部会だけで解決できる問題ではない。とはいえ、聞いたことを部会としてどう受けていくのか、今後の課題としたい。

## ▼組訪問について

- ・日 時：2023年4月26日 13:30～16:30  
会 場：丹波一組満林寺  
参加者：部会員7名、駐在教導1名、組内住職4名

日 程

13:30～開会・真宗宗歌・挨拶(主査)

14:00～懇談

16:30～閉会・恩徳讃

17:00～懇親会

- ・懇談の内容については、こちらから何かを聞き取るということだけでなく、教化について組内住職が話し合う場に同席させていただくイメージ。当該組の黄楊川委員は、この懇談をこれまでの教化やこれからの教化について組内住職で話しあうきっかけとしたい。第3者が入ることで話せるこ

ともある。

- ・組内住職へ案内状送付。主査→駐在。3月26日丹波一組追弔会の際、主査から手渡し。
- ・部会員の往復交通費補助、会所礼、組内住職へは手土産。
- ・部会員は近隣の施設へ宿泊。

▼その他

- ・主査より、2月22日に行われた第1回新教区準備委員会教化推進本部調整協議会の報告。両教区の教化委員会本部員、教務所職員が出席。自己紹介と担当部会の実施事業報告、今後の協議会のスケジュールが確認された。本年11月までの期間、全9回の会議を予定。新教区教化体制全般の調整を行う。随時部会員には報告する。

■次回会議について

2023年 4月14日(金) 13:30~16:00

ZOOM開催